

あなたの家のブロック塀は 安全ですか

平成30年6月18日に大阪府北部を震源とする地震で小学校プールのコンクリートブロック塀が倒壊し、小学生が下敷きとなる事故が発生しました。過去の地震においても、ブロック塀や石造塀などが倒壊し、人命や建物等に被害が生じる災害が発生しています。また、倒れた塀が道路をふさぎ、避難や救助・消防活動を妨げることにもなります。

このような被害を防止するため、既存の石垣やブロック塀などで老朽化しているものや正しい工事がされていないものについては、早めに専門家の点検を受け、取り壊すか補強しておくことが必要です。また、新しく造り替えたり改善した場合も、将来にわたって適切に管理しなければ危険なものになってしまいます。

万一、ブロック塀等が倒壊し被害が生じた場合には、その所有者の管理責任を問われかねません。

これからは危険な石垣やブロック塀等を造らないように安全な建築の基準を守り、みんなが安心して暮らせるまちづくりを心がけましょう。

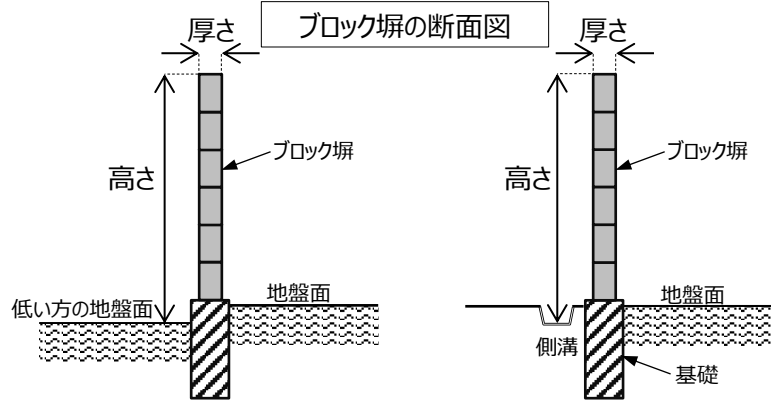
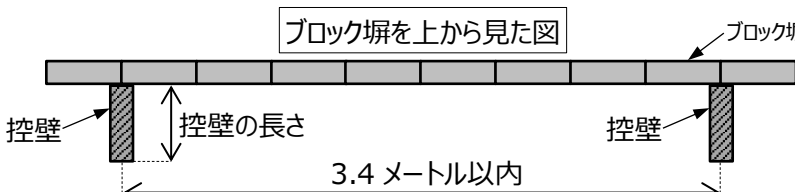
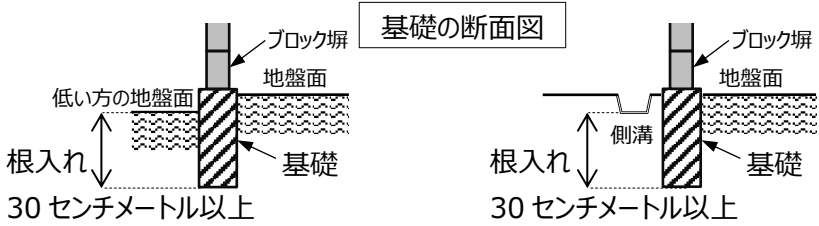
**裏面の「既存のブロック塀の簡易点検シート」を活用するなどして、
ブロック塀の点検をしましょう。**

【問い合わせ先】

八王子市まちなみ整備部建築指導課

電話 042-620-7264（審査担当）

既存のブロック塀の簡易点検シート

項目	確認事項	結果
塀の高さ、厚さ	<ul style="list-style-type: none"> ● 高さは、2.2メートル以下であるか。 ● 厚さ 15 センチメートル以上あるか。高さ 2.0メートル以下の場合、厚さ 10 センチメートル以上あるか。 ※高さの測り方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地盤面から測ってください。 ・ 地盤面に高低差がある場合は、低い方の地盤面から測ってください。 ・ 側溝に沿って塀がある場合は、側溝の底から測ってください。 	適 不適
控壁	※控壁とは、塀から直角方向に突き出した補助的な壁 <ul style="list-style-type: none"> ● 塀の高さが 1.2メートルを超える場合、控壁は設置されているか。 ● 控壁は 3.4メートル（ブロック 8.5 個）以内ごとに設置されているか。 ● 控壁の長さは塀の高さの 5 分の 1 以上あるか。 	適 不適
塀のひび割れ、傾き	<ul style="list-style-type: none"> ● 塀がひび割れていないか。 ● 塀が傾いていないか。 	適 不適
鉄筋	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄筋は入っているか。 ● 鉄筋が露出し錆びていないか。 	適 不適
基礎	<ul style="list-style-type: none"> ● 根入れは 30 センチメートル以上あるか。 ※根入れとは、基礎のうち土の中に入っている部分 <ul style="list-style-type: none"> ● 大谷石等の基礎以外の塀の上にブロック塀が設置されていないか。 	適 不適

※ この点検シートは簡易的なものです。安全性を確実に確認するためには、図面確認や現場調査が必要となるため、専門家の点検を受けてください。また、確認の結果、不適がある場合についても、専門家の点検を受けてください。